

群弓連だより

令和8年10月

128号

群馬県弓道連盟

発行人 勅使川原 守

第1回【群馬県弓道連盟部会活動紹介～還暦部会編～】

群馬県弓道連盟では県連の運営を支えている「部会」がたくさんあります。
今回は参加しないと分からない射会や部会を紹介しようと思い、「還暦部会」開催の
「還暦射会（2026年6月25日開催）」にお邪魔して取材をさせていただきました。
まずは還暦部会会長・古尾谷先生にお話をお伺いいたしました。

【古尾谷先生】

還暦部会主催の射会（シニア大会）は大会当日の年齢が60歳以上の会員を対象に平日
に開催しています。年7回、暑い時期（7、8月）
と寒い時期（1、2月）を除いて開催していて、
いつも80名くらいの参加者が集まります。今回の
還暦射会は約100名の参加となりました。
還暦部会では参加者の意見を聞いて参加しやすい
大会となるように心掛けています。
三位までは競射で順位を決めていますが、
それ以下の同中の場合は競射を実施せず、年齢
順で順位を決定しています。

今までは木曜日固定だったのを今年度は一度火曜日（5/12）に実施をしたり、群弓連の
助成金を活用して参加費無の大会を開催しています。



また、賞品は参加者の人数によって若干前後しま
すが、弓具店の商品券を参加者の35%くらい
の方に出しています。

2年ほど前にシニア対象がどれくらいいるのか
調べてもらいましたが、その当方で約6割ほどで
した。今はもう少し割合が多くなっていると思
いますので、今まで以上に参加しやすい環境を考
えて、参加者皆さんと共によりよい運営をしてい
きたいと思います。

目次

還暦部会長… p1 矢渡し、射会風景 …p2

インタビュー … p3 編集後記、お知らせ…p4

【矢渡し】

今回は第2回シニア大会の女子部門の優勝者が射手、準優勝・三位が介添えをされました。

射手：大竹 初代さん

第一介添え：松村 恵子さん

第二介添え：古尾谷 洋子さん



県の道場で多くの方に矢渡しを体験してもらいたい、という理由から前回の大会優勝者から三位の方で矢渡しを行っています。ただ、膝の悪い方が多くなって介添えを辞退される方がいるのも現状で、そういう場合は射会が終わった時点で相談をするなど対応をされているそうです。

準備は地区ごと（今回は、射会中は部会員が記録、各射場ごとに役割分担をされていてとても円滑な運営の印象を受けました。



観覧席ではご自分の立ちや役を終えた方々が応援をしたり、仲間と談笑をしたりしていて和気あいあいとした雰囲気でした。

今回の優勝者は十射皆中をされた伊勢崎支部・小保方先生です。

（写真：真ん中）



【参加者インタビュー①】利根沼田支部・渋谷さん

*弓道はいつから始めましたか？

「退職後（56歳）から始めました。もう30年ちょっとになります。皆さんと楽しくお稽古しています。でも、なかなか体が覚えてくれなくて…。やっぱり学生さんからやってる方には敵わないと思ってます。」

*お稽古で気を付けていることは何かありますか？

「弓道は礼に始まり礼に終わると言いますので、特に【礼儀】には気を付けています。」

*長く弓道を続けている秘訣はありますか？

「秘訣はないです。ただ、お誘いいただいたお友達に悪いな、と思って続けています。そのお友達が亡くなった時は挫折のような感じになりましたが、始めて10年くらいしたら中り始めて、ねんりんピックに参加をしたり、皆さんと楽しく過ごしています。」

*若い方に向けて一言お願いします。

「弓道は楽しいですよ!!若い方たちと一緒に楽しく、年齢に関係なく楽しめます。射会に参加し始めたころは全然中らなくて。なんで中らないかなあ、と思っていたけど。とにかく無心にならないと出来ないなと思いました。何か別のことを考えちゃうとダメね。だから中った時になんで中ったのか分からないの(笑)。」

◇渋谷さんは昨年皆中優勝、次大会で射手を務められた際、ご家族の方がその雄姿を観にいらっしゃったそうです。



【参加者インタビュー②】邑楽館林支部・金箱英雄さん



*金箱さんは還暦部会員と両立で参加をされていますが、役員としてはどんなお仕事をされていますか？

「射場は参加者が交代で行ってくれるので部会員は事務局として、パソコンで記録を付けたりしています。現在8人の部員がいますが、みんな和気あいあいと仕事をしています。楽しくやっています。看的などは当番地区さんたちでやってもらってます。」

*いつから弓道を始めましたか？

「定年退職後からなので約10年目です。定年後にやることがないなと思い、高校の部活でやっていた弓道をまたやってみようと思って始めました。」

*金箱さんのようにブランクのある方に向けて一言お願いします。

「ブランクのある方、いっぱいいると思います。還暦部会は楽しい部会、楽しい射会を開催しています。ぜひご参加ください!!」

◇金箱さんは今年のねんりんピックに館林チームとして参加されます。みなさん、応援をお願いします!!



お二人ともインタビュー中「楽しい」という言葉を何度も仰っていました。他の方ともお話させていただきましたが、皆さん一様に「楽しい」と仰っていて、それだけでも古尾谷部会長の「参加しやすい大会」というお考えが浸透しているように感じました。部会員・参加者が一緒になって射会を運営され、競い合い中で友人たちとの時間を楽しく過ごされているという雰囲気の中、取材をしている私たちも笑顔になっていました。

快く取材を受け入れてくださった古尾谷還暦部会長を始め、還暦部会役員の方々、参加されていた各支部の皆さん、本当にありがとうございました。

なお、古尾谷部会長が月刊弓道に還暦部会のことを寄稿されるとのことでしたので、併せてご一読ください。

編集後記

今号より新企画として群弓連各部会の活動を紹介していきます。部会それぞれが工夫を凝らした活動を行っていますが、内容を知らないと参加しづらいことも多く、もったいないです。記事をきっかけに様々な部会活動へ会員の皆様が参加していただけるようになれば嬉しいです。次はどここの部会に取材に行こうかな。お楽しみに。

「先生お話聞かせて」シリーズ、取材先をご紹介します。この先生のお話を聞いてみたい！とお思いの方、ぜひシステム部会までご連絡ください。

お知らせ

群弓連会員証カードは去年度末に在庫が無くなりました。そこで国スポを記念したカードを発行できないかと考えデザイン制作を進め、公式キャラクター入りの会員カードが完成しました。「弓道ぐんまちゃん」は県の担当者やデザイナーさんと何度も修正を繰り返し、弓道人から見ても違和感の無いデザインに仕上がりました。7月15日に第83回国民スポーツ大会「湯けむり国スポ2029」の開催が正式発表されました。

「弓道ぐんまちゃん」入りの会員カードで会員の皆さまに国スポを盛り上げていただきたいと思います。

去年度後半以降に入会された方や再発行を希望された方には新デザインのカードをお届けいたします。可愛い弓道ぐんまちゃんをぜひお手元でご覧ください。



システム部会：齊藤 昌之、稲葉 愛、長岡 麻子、村上 拓也、渡部 安希子、山口 裕子、中条 順子